



医療法人誠和会 和田病院 ・ メディケア盛年館

誠和会だより

発行責任者 医療法人誠和会 理事長 和田徹也



院外広報誌



撮影者：井上 和彦 「ミヤマキリシマ」

< 和田病院 基本理念 >

「個人の尊厳と人間愛に基づく医療を目指す」

< 基本方針 >

1. 日向入郷医療圏において、救急医療、災害医療、脳卒中を中心とした安全で質の高い医療、の提供に努めます。
2. チーム医療を推進し、患者様が安心して療養生活ができる療養環境を提供します。
3. 地域住民の健康増進と疾病予防に寄与します。
4. 医療安全対策、個人情報保護に努めます。
5. 患者様の個別性を尊重し、患者様中心の医療を提供します。
6. 働きやすくやりの持てる職場環境作りに努めます。

CONTENTS

・ 医療法人誠和会 和田病院基本理念	1
・ 院長挨拶	2
・ 看護部長挨拶 ・ 地域連携室より	3
・ 新任医師紹介 ・ 外来担当医一覧	4

ごあいさつ

皆様方におかれましては益々ご精栄のこととお慶び申し上げます。2020年4月1日に和田徹也前院長の後任として、院長を拝命しました伊藤康司です。あらためて責任の重大さに身の引き締まる思いですが、さらなる地域医療発展のため不断の努力を続けたいと思います。

当院は基本理念として「個人の尊厳と人間愛に基づく医療を目指す」を掲げております。これに基づき、地域に密着した医療、介護、さらに介護予防から日常の療養生活の支援、リハビリテーション、最後は看取りまでのトータルケアを実践し、より質の高い、安心できる医療と介護を提供していきたいと考えています。当地域での昨今の医師不足は深刻です。地方に医師は定着しているとはいいがたい状況です。このような中で地域の病院としての機能を守るには、大学病院や地域の様々な病院・クリニックの先生方との相互理解は不可欠と考えます。地域連携室が中心となり、他施設と患者さんの情報を共有し、退院や転院がスムーズに運ぶように橋渡しを行っております。今後も皆様との交流を通して協力体制を強化してまいります。

また、当院は昨年日本脳卒中学会より「一次脳卒中センター(Primary Stroke Center :PSC)」に認定されました。これは脳卒中と循環器病の年齢調整死亡率を減少させ、健康寿命を延伸させることを目的に日本脳卒中学会と日本循環器学会が策定した「脳卒中と循環器病克服5カ年計画」に基づく新たな認定制度です。宮崎大学医学部脳神経外科教室のご協力をいただき、地域の医療機関や救急隊からの要請に対し脳卒中患者を24時間365日体制で受け入れ、速やかに診療を開始できる体制を整えています。当院脳神経外科では、該当する急性期脳梗塞に対するt-PA静注療法や、専門的技術を要する血栓回収療法(脳血管内手術)も積極的に行っており、脳神経外科医が常時オンコール体制で待機し、迅速かつ的確に最良の診療を提供しています。これからも県北地域での脳神経疾患治療を第一線で担っていく所存です。

他方、南海トラフ地震など自然災害対策もきわめて重要です。宮崎県は津波をはじめ、甚大な被害が予想されております。当院は災害拠点病院の指定を受けております。日頃から訓練を行い、災害時においても必要とされる機能を維持できるように備えています。さらに必要時に他地域への医療支援がスムーズに行えるようDMAT(災害派遣医療チーム)を組織し、活動しています。

さて、わが国は超高齢社会を迎え疾病構造は大きく変化してきています。地域においては、急性期病床の削減とともに慢性期や回復期リハビリテーション、介護などを主に担当する病床や病棟を持つ病院への転換や病院間での機能分化が求められています。一方では、医師の働き方改革や診療科偏在にも対応していくことが必要で、地域医療構想と三位一体となった病院運営が求められています。そして今後も地域の皆様に高度で安心安全な医療を提供していくことが責務であると考えます。病院全体の把握につとめ、意思疎通をはかり、迅速な意思決定を行い、職員がやりがいを持って働くことが出来る環境を整え、地域社会の一員として一歩ずつ前進していきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



ご あ い さ つ



令和2年4月より看護部長を拝命いたしました富山由美と申します。

新型コロナウイルスによる感染症が世界を震撼させている渦中、看護職の果たすべき役割を改めて考え、身の引き締まる思いです。感染症に罹患された患者さま、そのご家族の皆さまには謹んでお見舞い申し上げます。また感染拡大防止のための面会禁止措置や診療方法の変更、病院出入りの制限など、関係者の皆さまのご協力にも心より感謝申し上げます。



看護部長 富山 由美

当院看護部は「地域の人々の暮らしを守り支える看護・介護を実践します」を理念に掲げています。救急告示病院として高度な医療を提供し健康回復を図ることは、当然ながら第一の役割です。さらに治療を終えた患者さまが住み慣れた地域に安心して戻ることができるよう、「暮らし」を見据えた看護・介護を提供することも重要な使命だと捉えています。職員一人一人が患者さまやそのご家族に向き合い、寄り添い、思いやりをもって考え行動できる看護部でありたいと考えます。

労働人口が減少していく中で、確かな医療・看護・介護を提供し続けていくには、私たち職員が元気であり支え合っていける職場でなくてはなりません。「お互い様意識」をもった温かみのある職場であり、かつ、やりがいをもって生き活きと働き続けられる職場環境づくりに継続的に取り組んでまいります。

昭和24年より初代院長の「地域への想い」が脈々と受け継がれてきました。同時に、看護部を支え牽引してこられた歴代看護部長の志を絶やすことがないよう、襟を正し明るく元気に「地域の皆さまから信頼される施設」を目指し精進してまいります。どうぞよろしくお願いたします。



地域連携室より

地域連携室 室長 三輪 晴美

和田病院地域連携室は、3名の入職者を迎え、新体制をスタートさせました。社会福祉士4名、看護師2名、専従事務員1名の7名で力を合わせ、医療や福祉との連携を深めながら、地域医療の発展に寄与していく所存です。現在、コロナウイルス感染症対策によって、連携機関の方々と直接顔の見える関係作りはできない状況ですが、「三密」にならない方法で取り組んでまいります。



黒木

河野

永江

林

三輪

松尾

野元

3月より地域連携室に配属となりました。地元は日向市で、石川県→宮崎市を経て地元日向に戻り6年になります。今までの看護師として病棟での経験を活かしながら、新たな領域への学びを深め精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願致します。

日向市出身で、大学卒業後は9年ほど大分県の医療機関へ就職し、今年度より地元へ帰省してきました。趣味は、サッカー観戦(鑑賞)です。これまでの経験を活かし、皆様のお役に立てるよう、また、地元である日向市に貢献出来るよう頑張りますので、宜しくお願致します。

4月から勤務する事になりました林 陸斗です。鹿児島県出身で、九州保健福祉大学を卒業しました。病院のことも社会福祉士業務も分からないことがたくさんありますが、少しでも早く信頼されるMSWになれるよう頑張ります。宜しくお願致します。



河野



松尾



林



新任医師紹介

藤田 摩美 (ふじた まみ)

- ・専門分野 脳神経外科
- ・出身大学 兵庫医科大学
- ・趣味 波乗り、旅行、音楽鑑賞、読書、フェス
- ・好きな食べ物 お鮨、乳製品
- ・好きな言葉(座右の銘) 生きてるだけでまるもうけ



<外来担当医一覧>

		月	火	水	木	金	土
脳神経外科	午前	山崎浩司 藤田摩美	藤田摩美	山崎浩司 藤田摩美	山崎浩司 藤田摩美	山崎浩司	大学医師
	午後	藤田摩美 (急患のみ)	藤田摩美 (急患のみ)	藤田摩美 (急患のみ)	藤田摩美 (急患のみ)	—	—
外科	午前	工藤俊介	工藤俊介	工藤俊介	和田徹也	工藤俊介	大学医師 または 非常勤医師
	午後	工藤俊介	工藤俊介	工藤俊介	大学医師	工藤俊介	—
内科	午前	伊藤康司 堀之内寿人	伊藤康司 堀之内寿人	松田基弘 小牧優里 (肝臓)	伊藤桂代子	伊藤康司 堀之内寿人	大学医師 または 非常勤医師
	午後	伊藤康司	佐々木規	松田基弘 小牧優里 (肝臓)	—	関根雅明	—
総合診療科	午前	—	—	—	胤末壽史	—	—
	午後	—	—	—	—	胤末壽史	—

医療法人誠和会 和田病院

〒883-0051 宮崎県日向市向江町1丁目196-1
TEL:(0982)52-0011(代) FAX:(0982)54-1012
ホームページアドレス: <https://wada-hosp.or.jp>

関連施設

介護老人保健施設 メディケア盛年館
和田病院指定居宅介護支援事業所

TEL:(0982)53-8788
TEL:(0982)55-9035

FAX:(0982)53-8780
FAX:(0982)55-9036